

# LIXIL ラフィス 室内ドア ライン枠 取付け説明書

\* M A P 9 3 \*

●取付けされる方に必ずお渡しください。掲載番号順に施工してください。

## ■守っていただきたいこと

**▲警 告** …施工を誤った場合、使用者などが死亡または重傷を負う危険が想定されます。

**▲注 意** …施工を誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。



- 下記のような医用電子機器を使用されている方は、操作を行わないでください。各医用電子機器に誤作動をまぬくおそれがあります。
  - (1)ペースメーカー等の体内埋込型機器
  - (2)人工心肺等の生命維持用機器
  - (3)装着型の心電計等

## 保管・施工前のお願い

- 取付け後の損傷は免責となるため、開梱時に必ず検品をしてください。
- 製品に不具合があった場合は、取付け前にお買い求め店までご連絡ください。
- 本体は、ソリ・ねじれ防止のため以下の場所には置かないでください。  
(直射日光がある・昼夜で温度差が激しい・湿気が多い)
- 壁内結露が発生する可能性がある場合は、枠部材に防水処理をしてください。
- 本体部品が損傷し開閉に支障きたすため、落下させたり衝撃を加えないでください。
- テープは表面シートに貼ると、はがす際にシートが損傷するため貼らないでください。
- 立て置きの長期保管はソリ・ねじれとなるため、寝かせた状態にしてください。
- 本体損傷防止のため、建築工事中は、施工後に吊込むことをおすすめします。

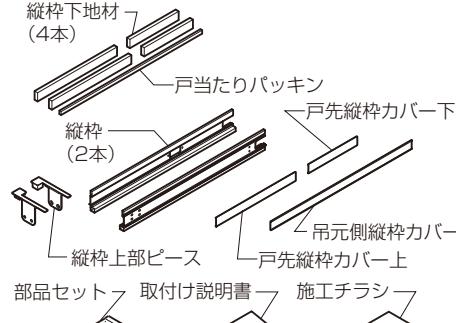
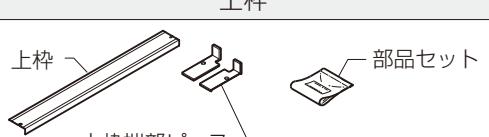
※下記内容は重要事項ですので必ず点検してください。

No.	チェック内容	
1	躯体開口寸法を指定通りにしましたか？（開口W公差 +4、-0）	<input type="checkbox"/>
2	本体側丁番(上)のロックねじが締められていますか？	<input type="checkbox"/>



このマンガはフィクションです。  
実在の人物や団体などとは関係ありません。

## ■ 部品・部材明細

ドア本体	縦枠
 <p>本体</p>	 <p>縦枠下地材 (4本)</p> <p>戸当たりパッキン</p> <p>縦枠 (2本)</p> <p>戸先縦枠カバー下</p> <p>戸先縦枠カバー上</p> <p>吊元側縦枠カバー</p> <p>縦枠上部ピース</p> <p>部品セット</p> <p>取付け説明書</p> <p>施工チラシ</p>
	<p>上枠</p>  <p>上枠</p> <p>上枠端部ピース</p> <p>部品セット</p>

コンパクトピボット丁番セットL/R(別売り)

※図はR用の場合を示す。

- 

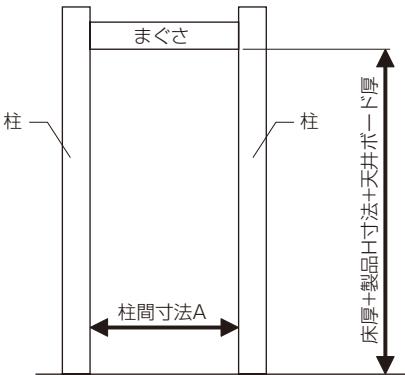
ハンドルセット(別売り)	錠セット(別売り)
埋込彫り(別売り)	薄床見切り(別売り)

## 1 開口部の施工

## 開口部施工上のお願い

- 開閉不良になるため、以下のことを行ってください。
    - ・柱間寸法公差(+4、-0)を守ってください。
    - ・幅特寸時は特寸W寸法を確認してください。
    - ・下げ振りを使って柱が垂直になるよう設置してください。
  - 製品不具合となるため、全て含水率20%以下の材料を使用してください。
  - 【軽量鉄骨に施工する場合】  
施工不良となるため、必ず木枠を入れてください。

①柱間寸法Aが下表の寸法になるよう柱を設置してください。  
②縦枠現物合わせでまぐさを施工してください。



公差：+4mm、-0mm

W呼称	粹外W寸法	寸法A
055	648	<b>648</b>
06	734	<b>734</b>
065	754	<b>754</b>
07	805	<b>805</b>
08	824	<b>824</b>
09	868	<b>868</b>

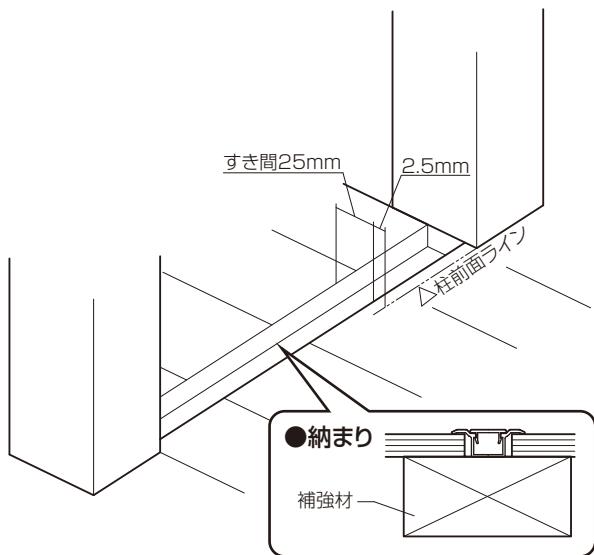
## ②床の施工

### 床施工上のお願い

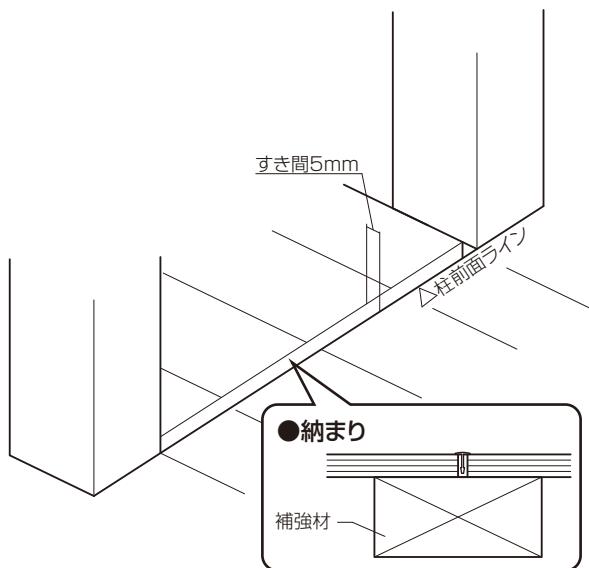
- 正しく施工できなくなるため、床を見切る場合は以下を守ってください。
  - ・指定の位置で見切ってください。
  - ・補強材を入れてください。

①床を見切る場合は下図の位置にすき間をあけて床材を張ります。

### ■埋込脊摺



### ■薄床見切り



## ③縦枠下地材の取付け

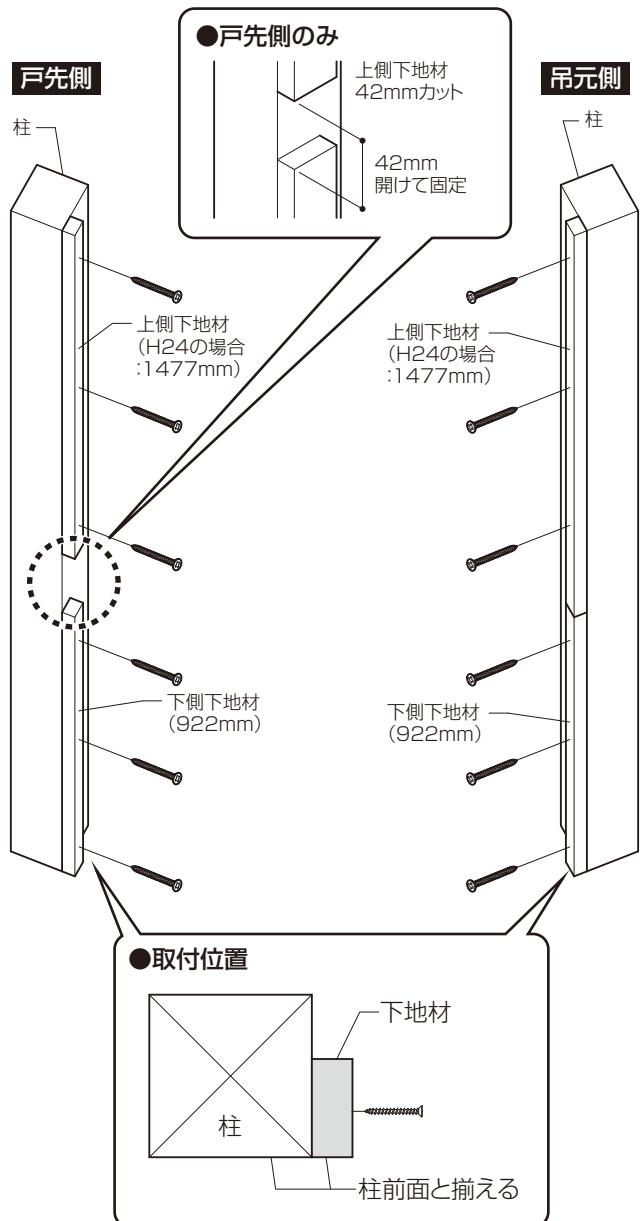
### 縦枠下地材取付け上のお願い

- 正しく施工できなくなるため、取付け前に下地材長さを確認してください。

- ①柱の前面に合わせて922mmの下側下地材を柱にねじ固定してください。
- ②戸先のみ、上側下地材を42mm切断してください。
- ③上側下地材を下側下地材の上にねじ固定してください。戸先の上側下地材は下側下地材と42mm空けてねじ固定してください。

### ■縦枠用部品セット

部品名	数量
DNビス φ3.8×50	12本

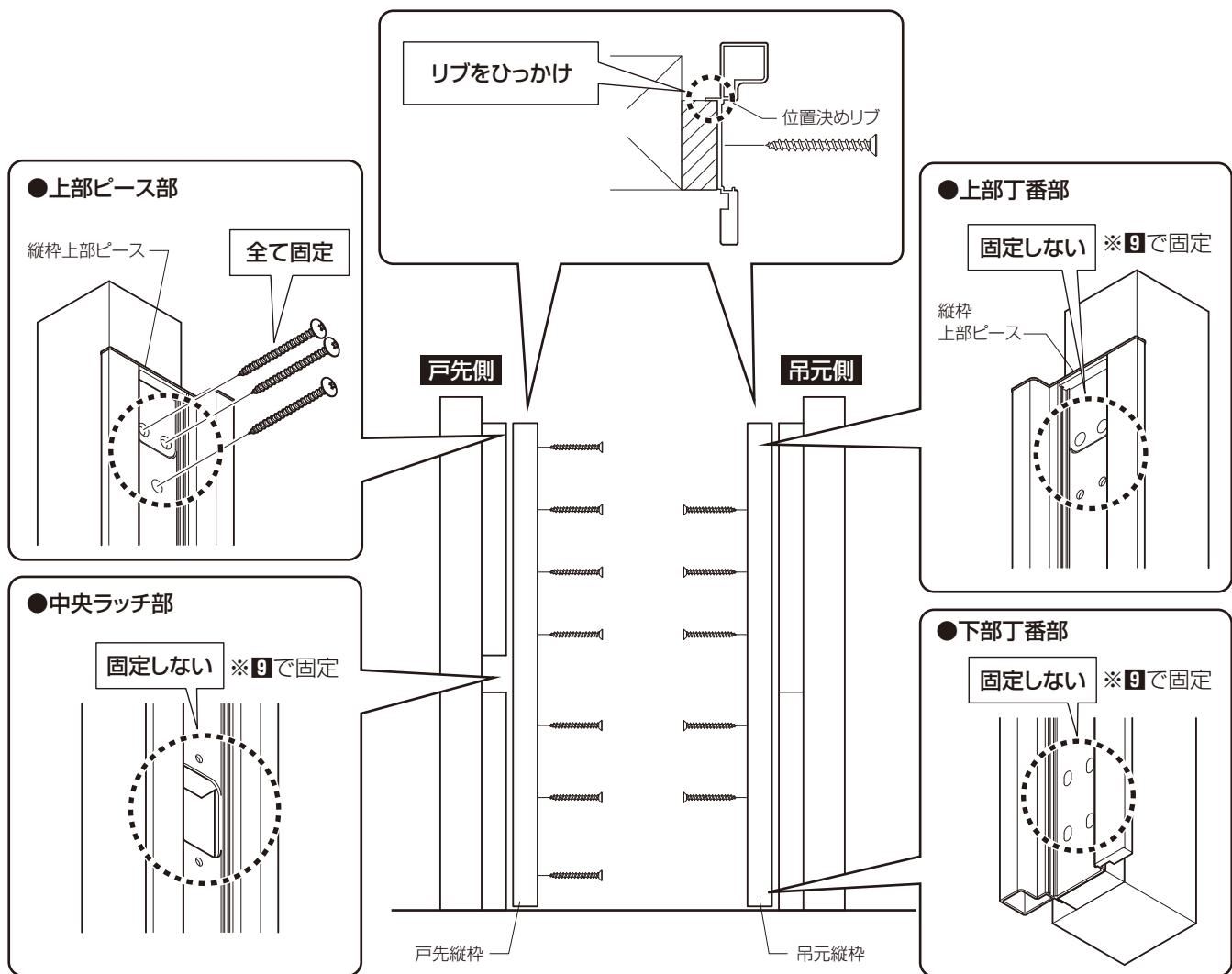


## 4 縦枠の取付け

①縦枠下地材の上に縦枠をねじ固定します。

### ■縦枠用部品セット

部品名	数量
トラスタッピングねじ φ4×50	14本



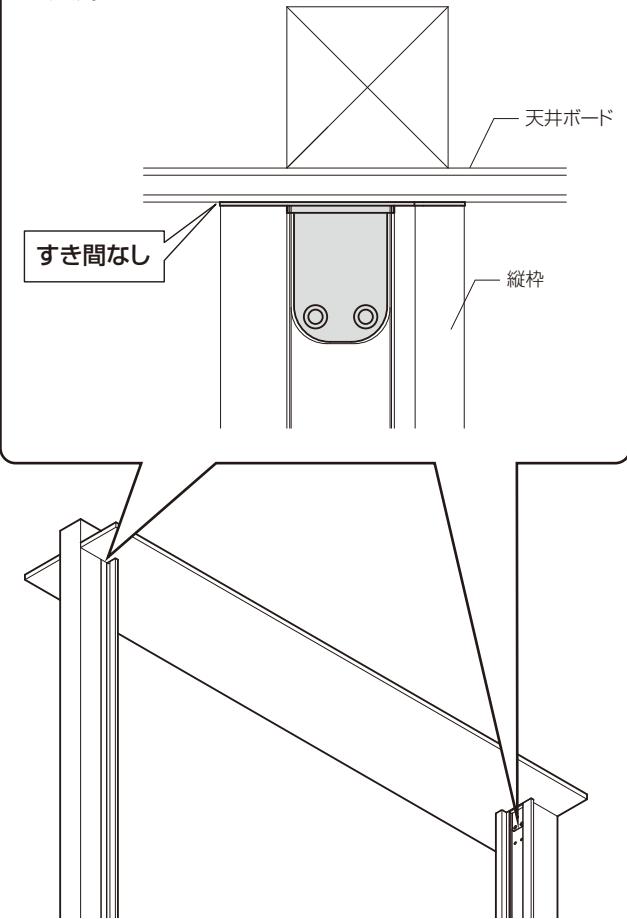
## 5 天井ボードの施工

### 天井ボード施工上のお願い

●縦枠と天井の間にすき間が空くため、天井ボードは縦枠に合わせて施工してください。

①縦枠との間にすき間が空かないよう天井ボードを取付けてください。

### ●天井ボード



## 6 上枠の取付け 三方枠仕様時のみ

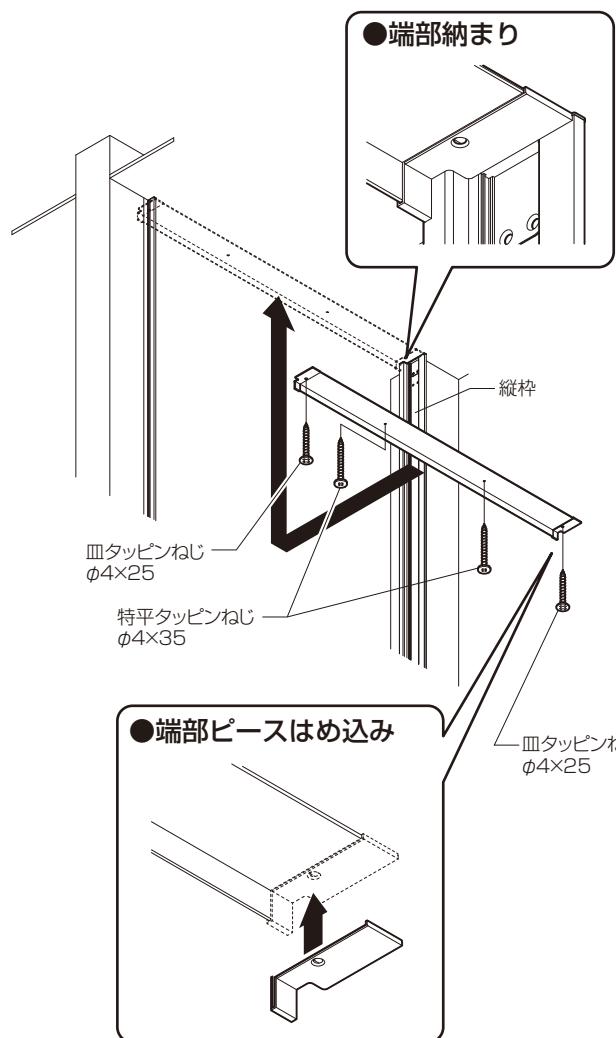
### 上枠取付け上のお願い

●取付けが出来ないため、天井施工後に取付けてください。

- ①上枠端部ピースを上枠にはめ込みます。
- ②上枠を特平タッピンねじで固定します。端部のねじは皿タッピンねじで端部ピースと共に締めします。

### ■上枠部品セット

部品名	数量
皿タッピンねじ φ4×25	2本
特平タッピンねじ φ4×35	2(3)本



## 7 埋込合戸の取付け

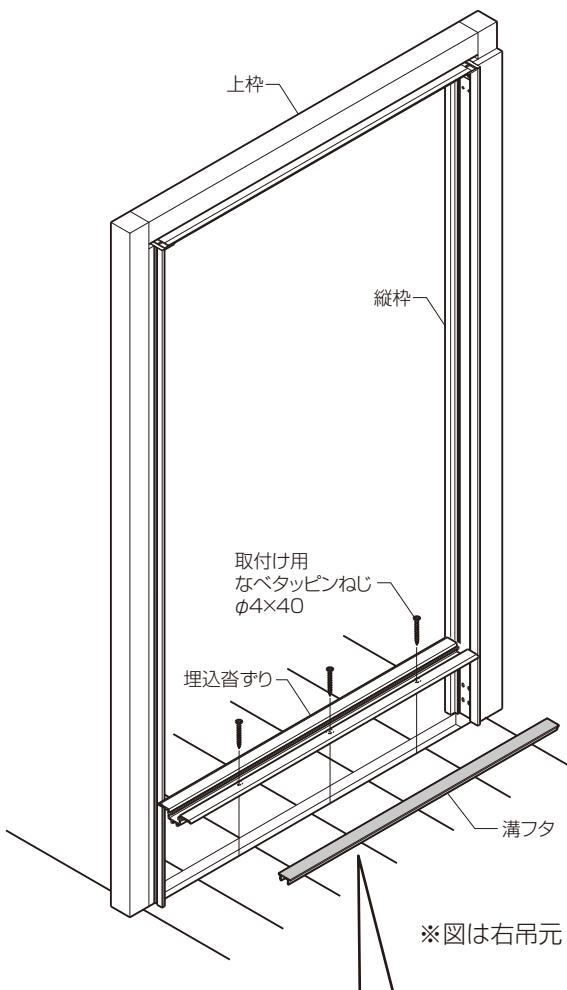
### 埋込合戸取付け上のお願い

- 部材の変形につながるため、埋込合戸の下に必ず補強材を入れてください。
- 変形してしまうため、溝フタは一度はめ込んだら取外さないでください。

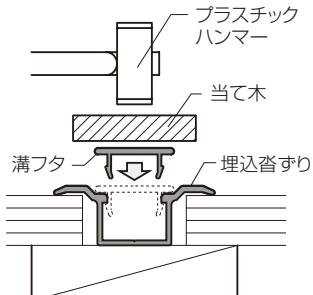
- ①埋込合戸をねじ固定してください。
- ②当て木をし、溝フタが均一になるまでたたき込んでください。

### ■埋込合戸ねじセット

部品名		数量
なべタッピンねじ Φ4×40		4本



#### ●溝フタの取付け

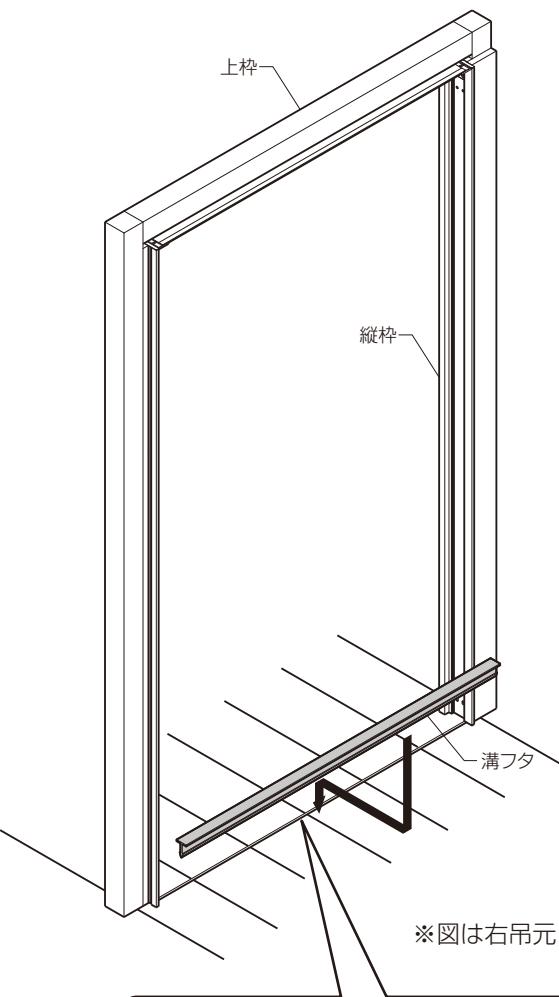


## 8 薄床見切りの取付け

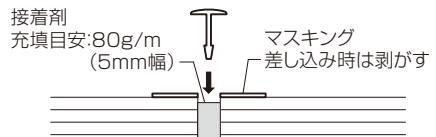
### 薄床見切り取付け上のお願い

- 床見切り材のはがれを防ぐため、以下のことを行ってください。
  - ・2液タイプのエポキシ樹脂接着剤(硬化時間30分以上)を使用してください。
  - ・1m/5mm幅あたり約80gの接着剤を充填してください。
- 床が汚れてしまうため、必ずマスキングをして接着剤を充填してください。

- ①床のすき間の両側にマスキングをし、エポキシ樹脂接着剤を充填してください。
- ②マスキングを剥がし、部材を差し込み、はみ出た接着剤をふき取ってください。



#### ●床見切りの取付け



## ⑨縦枠への部品取付け

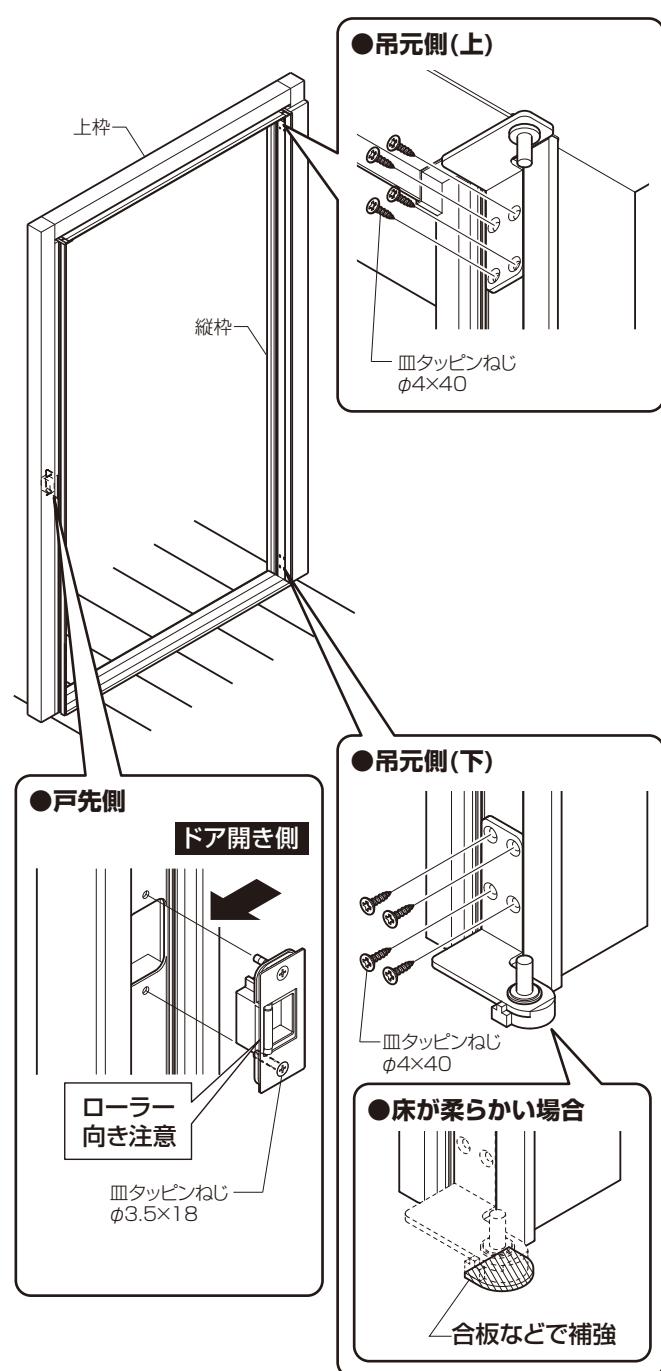
### 縦枠への部品取付け上のお願い

- 開閉不良となるため、以下の床には設置しないでください。(クッションフロア、防音フロア、弾性のある床)
- 開閉に支障ができるため、ラッチ受けは正しい向きに取付けてください。

- ①ラッチ受けを同梱のねじで固定します。
- ②枠側丁番を丁番セットに同梱のねじで固定します。

### ■縦枠用部品セット

部品名		数量
マグネットラッチ受け		1個



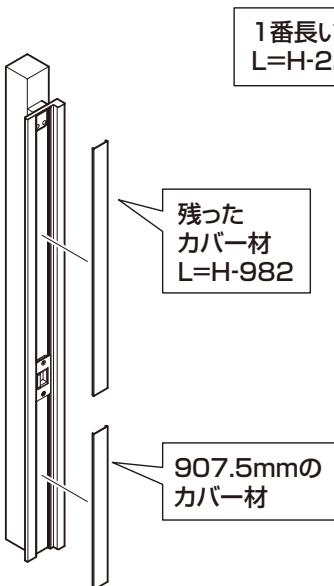
## ⑩縦枠カバー材の取付け

### 縦枠カバー材取付け上のお願い

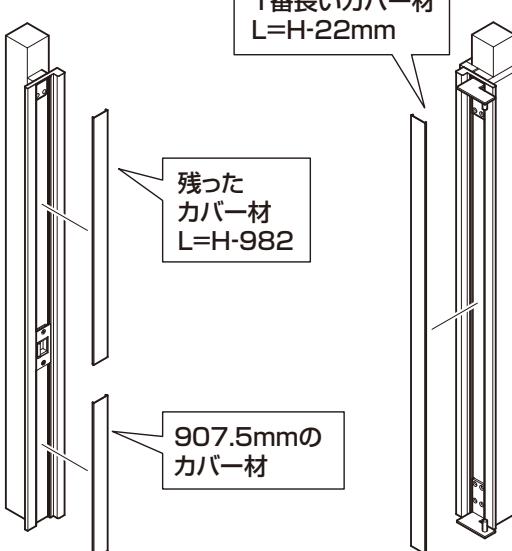
- 縦枠カバー材ははめると外せなくなるため、各部材の取付け位置を守ってください。
- 縦枠カバー材が変形するため、当て木をしてたたき込んでください。

- ①一番長いカバー材を吊元側縦枠にはめ込みます。
- ②長さ907.5mmのカバー材を戸先縦枠下側にはめ込みます。
- ③残ったカバー材を戸先縦枠上側にはめ込みます。

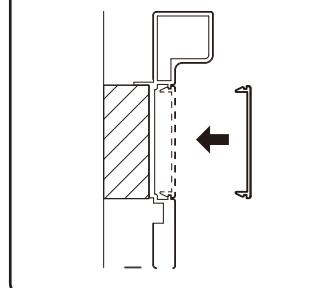
### ■戸先側



### ■吊元側



### ●カバー材はめ込み



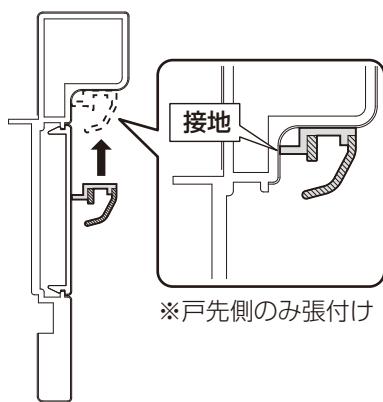
## ④戸先戸当たりの張付け

### 戸先戸当たり張付け上のお願い

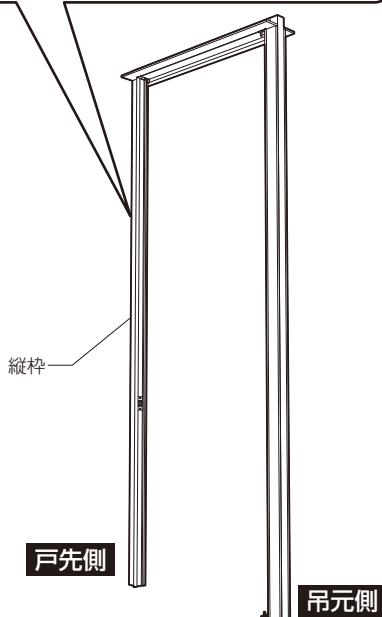
●戸当たりが剥がれるため、張付け面の汚れや油分を除去してから張付けてください。

- ①戸当たりを縦枠の長さに合わせてカットしてください。
- ②張付け面の汚れや油分を除去してください。
- ③戸当たりを戸先側縦枠に張付けてください。

### ●張付け位置



※戸先側のみ張付け

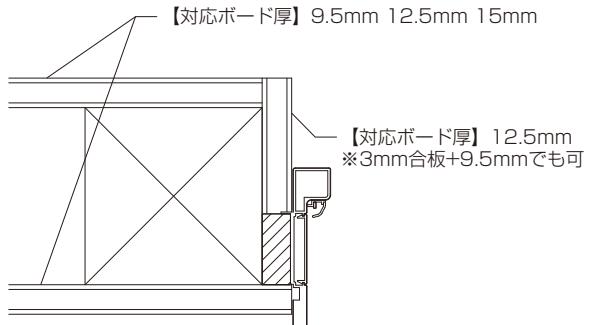


## 12壁面ボードの施工

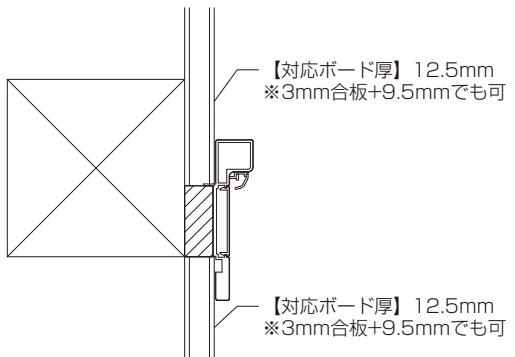
### 壁面ボードの施工上のお願い

●正しく施工ができなくなるため、使用するボード厚は以下の通りとしてください。

### ●平入納まりの場合



### ●両入納まりの場合



## 13幅木の施工

### 幅木施工上のお願い

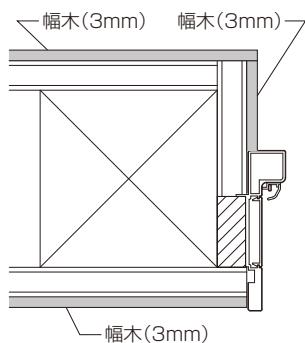
- 施工不良となるため、幅木は以下の専用ライン幅木を使用してください。  
(ライン幅木(樹脂)、(木質)、(クッション付))
- ライン幅木(樹脂)は剥がれるため、壁紙の上からソフト幅木用接着剤で張付けしてください。  
(ソフト幅木用接着剤：ビニル共重合系接着剤)

### ■ライン幅木(樹脂)

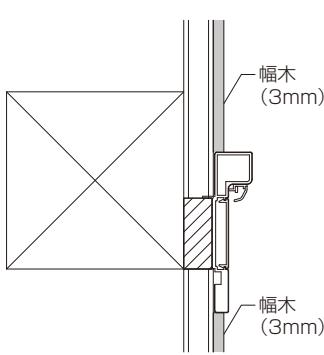
- ①壁面ボードと壁紙を施工をしてください。
- ②壁紙の上から専用接着剤でライン幅木を張付けしてください。

クロス→幅木の順で取付け

#### ●平入納まりの場合



#### ●両入納まりの場合



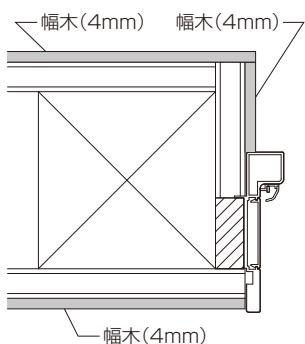
ラフィス  
ライン幅木(樹脂)  
施工説明動画



### ■ライン幅木(木質)(クッション付)

- ①壁面ボードを施工をしてください。
- ②ライン幅木の裏面全体に接着剤(現場手配)を塗布して張付けしてください。
- ③かくし針(200~300mmピッチ)で固定してください。

幅木→クロスの順で取付け

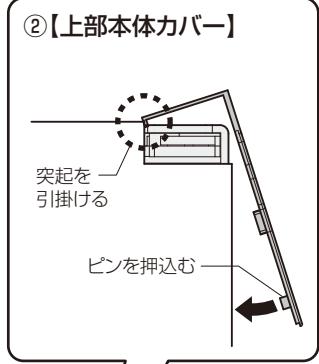
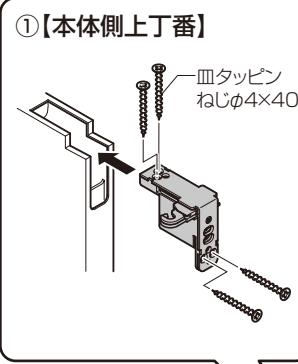


## 4本体への部品取付け

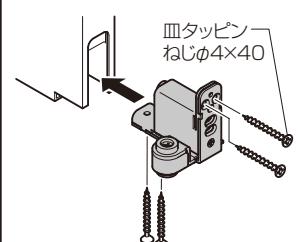
### 本体への部品取付け上のお願い

- 正しく取付けできないため、取付けの際は本体の上下を確認してください。

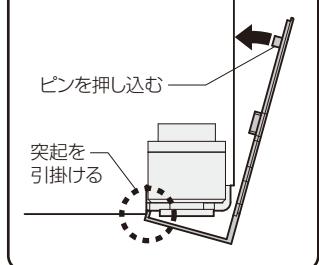
- ①本体に本体側上丁番をねじ固定します。
- ②上下の丁番に本体力バーをかぶせます。



### ①【本体側下丁番】



### ②【下部本体力バー】



## ■本体の吊込み

### ▲注意

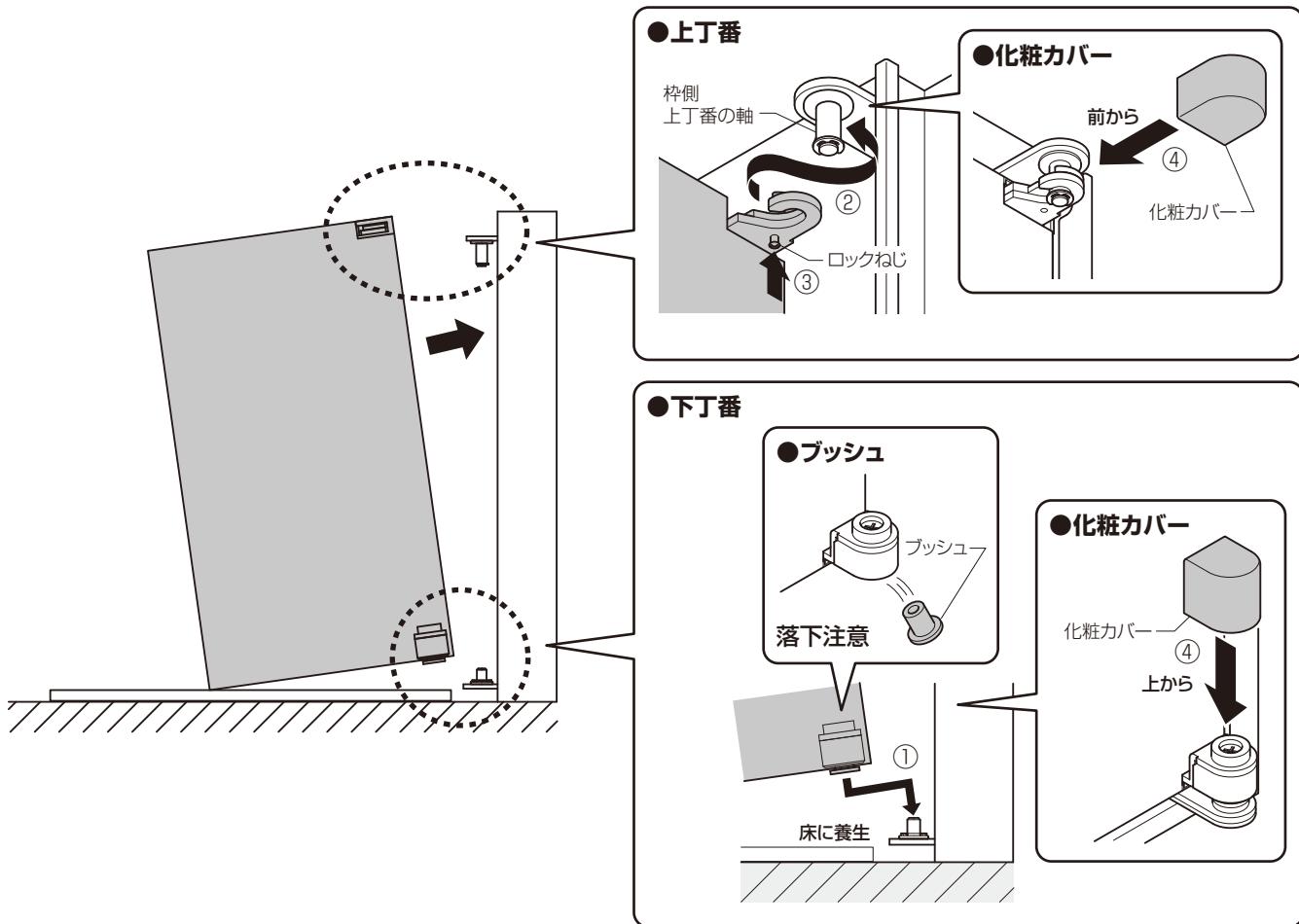


- 丁番のロックねじを必ず締めてください。本体脱落のおそれがあります。

- ①本体側下丁番の軸受けに枠側下丁番の軸を差込みます。
- ②本体側上丁番のフックを枠側上丁番の軸に引掛けます。
- ③上丁番のロックねじを締めます。
- ④上下それぞれ化粧カバーを取付けます。

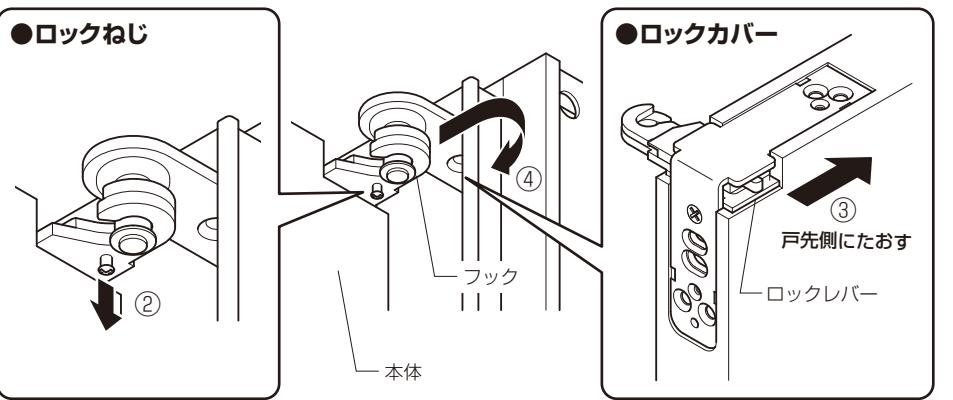
### 本体吊込み時のお願い

- 吊込みできなくなるため、上丁番のロック解除を確認してください。
- 床は傷防止のため、本体吊込み時に養生してください。
- 傷防止のため、採光窓・鏡面色表面に貼られた保護シートは手ではがしてください。



## ●本体の取り外し方法

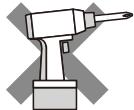
- ①上下の化粧カバーを外してください。
- ②上丁番のロックねじをゆるめてください。
- ③上丁番裏面のロックレバーを戸先側にたおしてください。
- ④ロックレバーをたおしたまま軸から外してください。



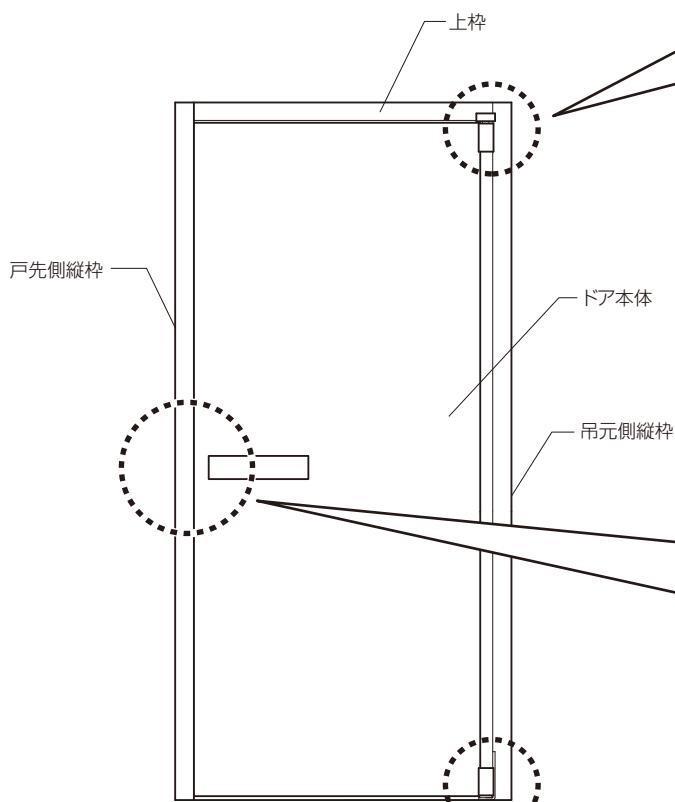
## 取付け調整

### 建付け調整時のお願い

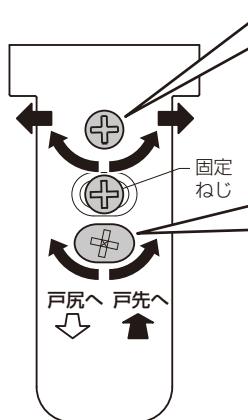
- 製品破損となるので、必ず手回しドライバーで調整してください。



**電動  
ドライバー 使用厳禁**



### ●上丁番調整



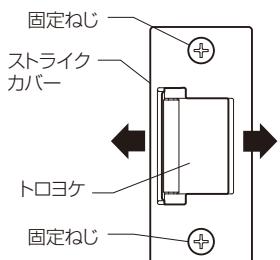
●奥行調整
調整可能範囲 前 (2mm) 後 (2mm)
固定ねじ

●左右調整
調整可能範囲 吊元側 (2mm) 戸先側 (2mm)

- ①(奥行調整のみ) 固定ねじをゆるめてください。  
②各調整ねじを回すと ⇄ の方向に本体が動きます。  
③位置を調整して固定ねじを締めてください。

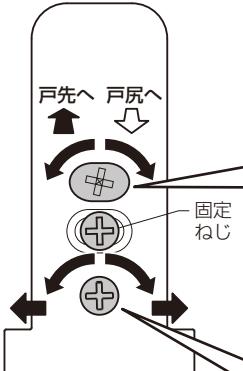
### ●奥行調整(ラッチ側)

- ①固定ねじをゆるめてください。  
②トロヨケを手で動かして 固定ねじ  
ください。  
③位置を調整して固定ねじ  
を締めてください。



調整可能範囲
前 (2mm)
後 (2mm)

### ●下丁番調整



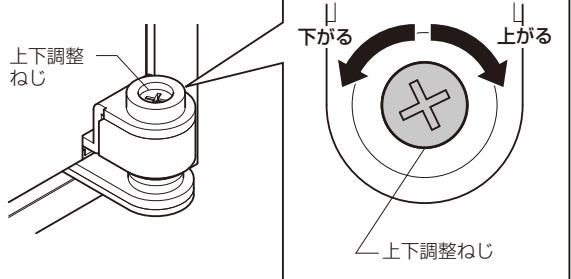
### ●左右調整

調整可能範囲
吊元側 (2mm)
戸先側 (2mm)

### ●奥行調整

調整可能範囲
前 (2mm)
後 (2mm)

### ●上下調整



調整可能範囲
上 (2mm)
下 (2mm)

- ①カバーを外してください。  
②上下調整ねじを回して  
上下調整をしてください。

- ①(奥行調整のみ) 固定ねじをゆるめてください。  
②各調整ねじを回すと ⇄ の方向に本体が動きます。  
③位置を調整して固定ねじを締めてください。

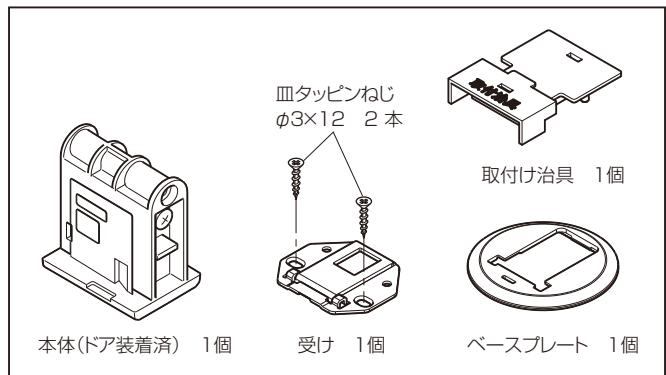
## ■みえナイゾウドアストッパーの取付け

### みえナイゾウドアストッパー取付け上のお願い

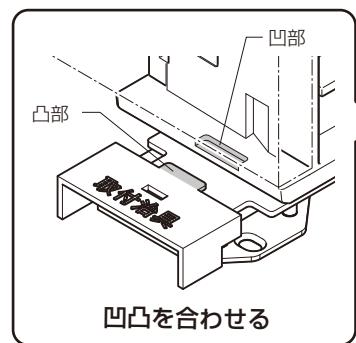
- 作動不良や製品破損となるため以下を守ってください。
  - ・軟質床材へは取付けしないでください。
  - ・建付け調整してから取付けしてください。
  - ・治具で床と扉のすき間を11~15mmにしてください。
  - ・治具を受け部品取付けまで外さないでください。
  - ・手動かクラッチ付きドライバーで取付けてください。
  - 床暖房が破損するので、床に施工しないでください。

- ①取付け前に建付け調整を行ってください。
- ②受けが治具と一緒にになっていることを確認してください。
- ③取付け位置で本体凹部と治具凸部を合わせてください。
- ④本体高さ調整ねじをゆるめて治具に当てて固定します。
- ⑤治具と受けを動ないようにドアを開けねじ固定してください。
- ⑥治具を外して受けにベースプレートをはめてください。

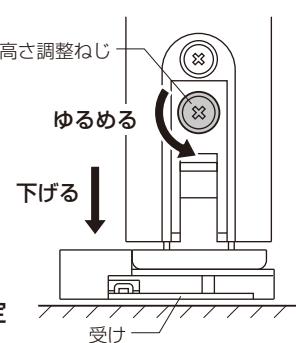
### ■みえナイゾウドアストッパー部品セット



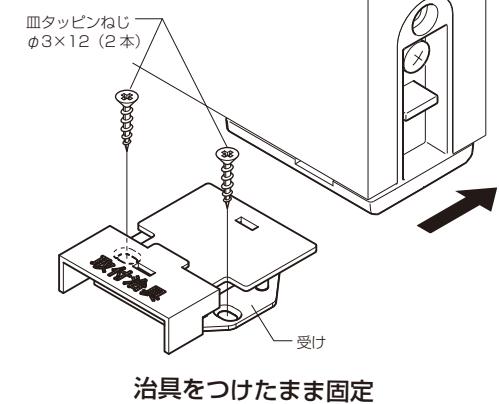
### ③本体と治具の位置合わせ



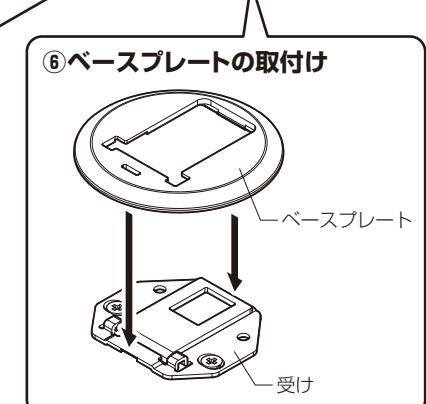
### ④本体の高さ調整



### ⑤受けの固定



### ⑥ベースプレートの取付け



### ■施工手順動画



### ■調整方法動画

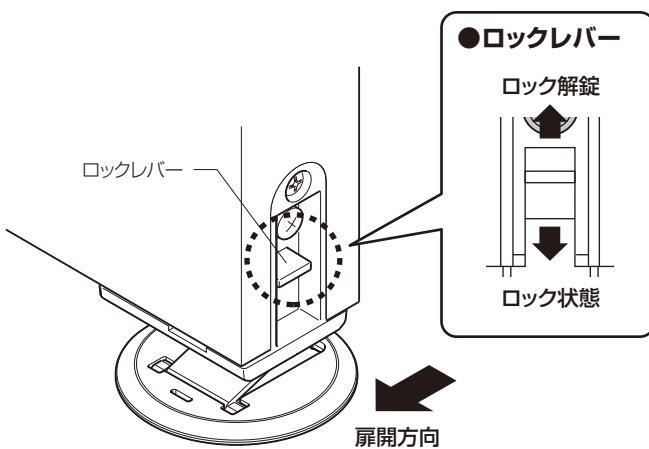


## ■みえナイゾウドアストッパーの取扱い方法

### みえナイゾウドアストッパー取扱い上のお願い

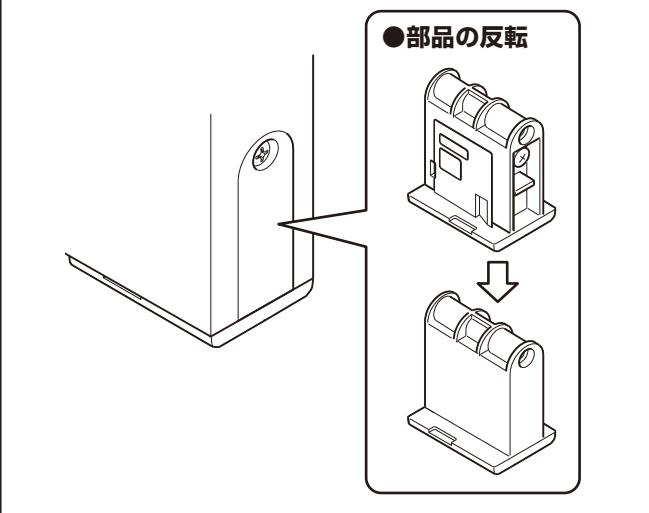
- 作動不良や製品破損となるため以下を守ってください。
  - ・フラップが追従しない早い速度で開閉しないでください。
  - ・ロックした状態で扉に負荷をかけないでください。
  - ・受け部品にワックスをかけないでください。
  - ・受け部品のフラップに磁気を帯びさせないでください。
  - ・部品に熱風等が直接あたらないようにしてください。
  - ・ロックレバーを下げたまま開閉しないでください。
- 磁気製品が破損するため、近づけないでください。

- ①本体が近づくとフラップが立ち上がりストッパーが作動します。
- ②ロックレバーを下げるとき、扉を開いた状態を維持します。
- ③ロックレバーを上げると、ロックが解除されます。



### ●みえナイゾウドアストッパーを使わない場合

- ①本体固定ねじをゆるめて外してください。
- ②本体部品を外して逆転して取付けください。



## ■困った場合の対処(商品二次元バーコード情報)

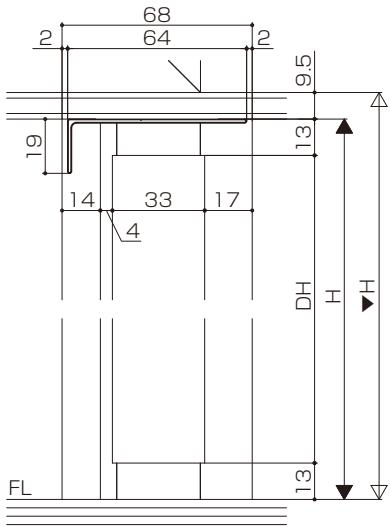
製品ラベルの二次元バーコードを読み取ると、メンテナンス情報にアクセスできます。

※製品ごとに合わせた情報を公開しています。

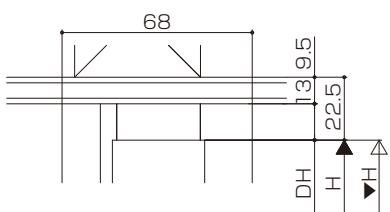


納まり図

## ● 縦断面図

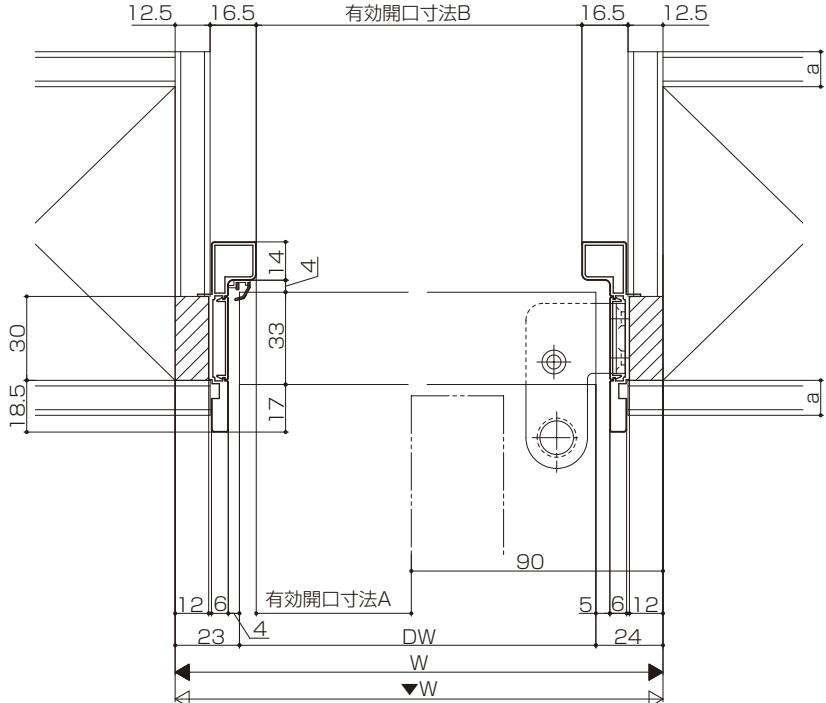


## 天井納まり【三方枠】



### 天井納まり【上枠なし】

## ●横断面図



対応壁面ボード厚a:9.5mm、12.5mm、15mm

有效開口寸法

W呼称(粹外寸法)	A寸法	B寸法
W055 (648)	529	590
W06 (734)	615	676
W065 (754)	635	696
W07 (805)	686	747
W08 (824)	705	766
W09 (868)	749	810

算出式：A寸法=W-119

算出式：B寸法=W-58

算出式：B寸法=V  
DW寸法=W=47

A technical drawing showing a stepped base plate. The total width is labeled as 25, and the inner width is labeled as 21. To the right, there is a vertical dimension H and a horizontal dimension DH. A horizontal dimension line at the bottom indicates a height of 12 from the bottom of the base to the top of the inner step. Above the base, a vertical dimension line indicates a total height of 13 from the bottom of the base to the top of the outer step. A horizontal dimension line at the top indicates a height of 2.5 from the top of the outer step to the top of the base.

## 埋込脇摺り納まり

**MEMO**

---

**MEMO**

---